

《後期 Web履修登録期間及び場所》

☆☆ Web履修登録は自宅等、学外からも可能です。☆☆

履修登録期間 (学外) : 9月14日(月) 9:00 ~ 9月15日(火) 15:00

(学内) : 9月14日(月)~9月15日(火) 使用時間・教室は下表を参照

(学外は、期間内であれば時間を問わず登録が可能 : 例えば9/14の22:00に登録出来ます)

・学内のパソコンは台数に制限があります。また新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からも必要な資料を大学ホームページで確認のうえ、出来る限り自宅など学外のパソコンから履修登録を行ってください。

※ブラウザのバージョン等パソコン環境によってはアクセスできない場合があります。

※スマートフォンなど携帯端末の動作保証ができませんので、極力パソコンで登録し、完了後は「学生時間割表」を出力・保管してください。

・登録はこちら <https://unipa.kyukyo-u.ac.jp/kku-uprx/>

(または、九州共立大学ホームページ→「重要」→学生ポータルサイト(UNIPA)はこちら)

【学内で履修登録する場合、次の時間内・教室で行って下さい。】

| 月日・使用時間 | 教室(設置台数) | | | 優先使用学部 |
|-----------------------|------------------------------------|----|-------------|--------|
| 9/14(月) 9:00~17:00 | 深耕館 | 3階 | S333教室(40台) | 経済学部 |
| | | | S354教室(20台) | |
| | | | S364教室(20台) | |
| | | 4階 | S424教室(40台) | スポーツ学部 |
| S432教室(30台) | | | | |
| 9/15(火) 9:00~15:00 | 深耕館 | 3階 | S333教室(40台) | 経済学部 |
| | | | S354教室(20台) | |
| | | | S364教室(20台) | |
| | | 4階 | S424教室(40台) | スポーツ学部 |
| | | | S432教室(30台) | |
| 注意事項 | 登録終了後は速やかに退室して下さい。(登録以外の使用はできません。) | | | |

《後期 Web履修修正期間及び場所》

履修修正登録期間 (学外) : 9月30日(水) 7:00 ~ 10月1日(木) 16:00

(学内) : 9月30日(水)~10月1日(木) 各日9:00~16:00

(学外は、期間内であれば時間を問わず登録が可能 : 例えば9/30の22:00に登録出来ます)

【学内で履修登録する場合、次の時間内・教室で行って下さい。】

| 教室(設置台数) | 9月30日(水) | | | | | 10月1日(木) | | | | |
|----------|---|----|-----|----|----|----------|----|-----|----|----|
| | 1限 | 2限 | 昼休み | 3限 | 4限 | 1限 | 2限 | 昼休み | 3限 | 4限 |
| 深耕館 | S333教室(40台) | | | | | | | | | |
| | S354教室(20台) | | | | | | | | | |
| | S364教室(20台) | | | | | | | | | |
| | S424教室(40台) | | | | | | | | | |
| | S432教室(30台) | | | | | | | | | |
| 注意事項 | ・空いている時間帯を利用してください。斜線の時間帯は使用できません。 ・登録終了後は速やかに退室してください。(登録以外の目的での使用はできません。) ・急遽授業等が入った際は授業優先となるため、履修修正登録での使用ができない場合があります。 | | | | | | | | | |

履修登録の流れ

① 9月14日(月)～15日(火)〈午後3時まで〉後期履修希望科目のWeb登録期間

- ・この期間に全学生は必ず履修登録(申告)を行う必要があります。
なお、学則第35条第1項第5号により、正当な理由がなく履修登録を行わない場合は除籍されることもあります
- ・事前の希望調査により、登録調整される科目や、登録クラス等を指示される場合があります。
また、登録の集計結果により履修希望者が多数集中した科目(クラス)は履修制限を行います。
受講できなかった科目は履修登録が削除されます。(制限結果等は掲示等でお知らせします。)
- ・登録したい科目がWeb入力時に表示されない場合は、次のようなケースが考えられます。
 - 1) 修得済科目や配当学年間違い
 - 2) 制限のある科目(前期末修得科目の後期再履修等)
 - 3) 段階履修が条件の科目(要前提科目登録)
- ・Web履修登録にはパスワードが必要です。わからない場合は学生証を持参し、学術情報センター(深耕館3階S335)で確認をして下さい。
- ・これらを確認の上、不明な点等があれば教務課にお尋ねください。

※ 履修登録後は、入力内容「学生時間割表」を必ずプリントアウトし、保管して下さい。

② 9月17日(木)8:30～履修制限による結果について(教務課掲示板)

- ・原則抽選は行いませんが、履修登録の状況によっては一部の科目で履修制限を実施することがあります。
それ以外の希望調整科目やクラス指定の科目は、別途掲示(原則履修登録日前に)等にて発表されます。
- ・教養教育科目で履修制限により受講できない学生は、教務課で履修登録を削除します。
受講できなかった学生で、他の教養教育科目への調整可能な場合は、教務課で履修登録を行います。
結果については掲示板等でお知らせします。
- ・窓口での追加登録はありませんので注意してください。

③ 9月30日(水)～10月1日(木)〈午後4時まで〉後期履修登録科目の修正期間

- ・この期間は、①で行ったWeb履修登録の内容に変更が生じた場合に、Web履修の修正登録を各自で行う期間です。原則、この期間に新規登録は出来ません。
なお、教養教育科目(教養コア科目)の追加登録はできません。削除は可能ですが一度削除すると再度の追加はできませんので注意してください。
- ・履修を取り止める科目についても、この期間に削除して下さい。(GPA評価に影響します)
- ・変更がない場合、この期間での手続きは必要ありませんが、履修登録科目の確認は可能です。

④ 履修登録(申告)完了です!

《Web履修登録についての注意点》

- * 登録の最後には必ず「提出」をクリックしてください。これを押さないと入力した内容は更新(反映)されません。なお、修正を含め履修登録完了後は、必ず「学生時間割表」を印刷し、保管しておいてください。
- * 事前に自分の時間割を組み立て、履修ガイドの「授業時間割(控)」に下書きした上で、Web履修登録に臨みましょう!
- * 以上、登録に際し不明な点があれば、教務課に確認してください。

平日8:30～17:00 土曜日(第1.3.5)8:30～13:00

【093-693-3042、093-693-3252、093-693-3073】

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割 担当者 | 科目名(区分) | 対象学年 | 履修要領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|--------------------|-------------------------|------|--|--------------------------------|------|-----|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 総合共通科目《全学部》 | | | | | | |
| 【経・経】辻 | 職業とコミュニケーション | 1年 | 《経》前期に受講した「福原学」と同じ教員を教務課で履修登録する。 留学生は各自のクラスでの登録となる。 | 学生各自で学生時間 割表を出力し確認 | | ○ |
| 【経・地】大和 | | | 《地》前期に受講した「福原学」と同じ教員を教務課で履修登録する。 | | | |
| 【ス】篠原 | | | 【ス】前期に受講した「福原学」と同じ教員を教務課で履修登録する。なお、D2クラスは担当が木寺先生 に変更になったため、確認をすること。 | | | |
| 【経】三原 | 職業とコミュニケーション<再> | 2年以上 | 【経】再履修クラスで各自We b履修登録すること。 | | ○ | |
| 水井 尾上 | キャリアデザインⅠ | 2年以上 | 担当教員によりクラス分けを行い、教務課にて履修登録を行う。 | 学生各自で学生時間 割表を出力し確認 | | ○ |
| | キャリアデザインⅠ<再> | 2年以上 | 過年度履修したが未修得の学生は、火曜日5時限目のキャリアデザインⅠ<再>を受講すること。 | | ○ | |
| | キャリアデザインⅡ (14A以前)<再> | 3・4年 | 過年度履修したが未修得の学生は、金曜日5時限目のキャリアデザインⅡ<再>を受講すること。 | | ○ | |
| | キャリアデザインⅢ (16A以降) | 3年 | 前期に受講した「キャリアデザインⅡ」と同じ教員を教務課で履修登録する。 | 学生各自で学生時間 割表を出力し確認 | | ○ |
| | キャリアデザインⅢ<再> | 3・4年 | 過年度履修したが未修得の学生は、月曜日5時限目のキャリアデザインⅢ<再>を受講すること。 | | ○ | |
| | キャリアデザインⅣ (14A以前)<再> | 3・4年 | 平成28年度後期編入学生・平成29年度前期編入学生および過年度履修したが未修得の学生は、 水曜日5時限目のキャリアデザインⅣ<再>を受講すること。 | | ○ | |
| 尾上 | インターンシップ | 2年以上 | インターンシップは、担当教員による事前、事後指導、日誌の提出が必要となる。 これらが完了した場合に単位を認定することになる。履修登録を希望する場合、担当教員から必ず受講 承認を得ること。担当教員が確認したのち教務課で履修登録を行う。 | 履修を希望する場 合担当教員に相談 すること | | ○ |
| 鈴木 | 教養教育科目 (教養コア科目) | 1年以上 | 希望する科目を学生各自でWe b履修登録を行う。原則抽選は行いませんが、履修登録の状況によって は一部の科目で履修制限を実施することがある。履修制限を実施した場合は、受講できない学生を 9/17(木)に教務課から掲示等でお知らせする。希望していた科目が制限により受講できなくなった学生 で、他の科目への調整が可能な場合は、教務課で履修登録を行い、併せてお知らせしますので必ず確認 をしてください。教務課窓口での履修登録は受け付けません。 ※ 詳細は別紙「教養教育科目(教養コア科目)の履修上の注意」を参照。 ※ 教養教育科目に関する履修登録の質問は、メール(suzuta@kyukyo-u.ac.jp)でも対応する。 ※ 木曜日1.2限：スポーツ学部1年生のEFクラスのうち、K-CIPを履修している学生は、 1限は「人文・自然科学(基礎)」を履修し、2限に教養教育科目を履修すること。 なお、教職課程を履修している学生は木曜2限「現代国家と法(日本国憲法)FGクラス」を履修すること。 | 掲示板および学生 ポータル(UNIPA)に 掲示 | ○ | |

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割担当者 | 科目名(区分) | 対象学年 | 履修要領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|-----------------|---------------|------|--|--|--------------------|--------------------|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 【ス】古澤 | 現代国家と法(日本国憲法) | 1年以上 | 【ス】Eクラスの学生で木曜1限の「人文・自然科学[基礎]」(K-CIP科目)を履修する者は、木曜2限の「現代国家と法」を受講可能とする。 | | ○ | |
| 【経】黒木 【ス】田中雅 | 英語Ⅱ | 1年 | 原則、前期に受講した「英語Ⅰ」と同じ曜日・時限・教員の「英語Ⅱ」を受講すること。 ただし、次のクラスのみ、担当者が変更しているため、その後任者のクラスで受講すること。 【スポーツ学部】水曜3限(前期)高本先生クラス→(後期)川満先生へ変更 履修登録は、教務課で行う。「英語Ⅰ」を不合格となった者も同様。 前期に「英語Ⅰ」を受講していない学生は、9/14(月)・15(火)の共通教育センター履修相談会に行き、英語担当の先生に「英語Ⅱ」の履修について相談すること。どうしても履修相談会に来れない場合は、 経済学部の学生は黒木(kurogi@kyukyo-u.ac.jp)、 スポーツ学部の学生は田中(masako-t@kyukyo-u.ac.jp)に、9/15(火)15時までにメールで相談すること。 | 9/11(金)大学HP 後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載のクラス分け表で確認 履修相談会で受け付けたクラス指定の追加については、9/17(木)以降大学HP後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載されるクラス分け表(最新版)で確認。 | | クラス指定を受けた学生のみ ○ |
| 【経】黒木 【ス】田中雅 | 英語Ⅱ | 2年以上 | 【再履修者】 2年生以上で「英語Ⅱ」を再履修する場合は、2021年度前期開講の「英語Ⅱ<再>」を履修すること。 1年生担当の「英語Ⅱ」にはW e b履修登録はできない。 | | | |
| | | | 【過去に「英語Ⅱ」の履修歴がない者】 9/14(月)・15(火)に共通教育センター履修相談会に行き、英語担当の先生に相談して受講クラスを決めてもらうこと。どうしても履修相談会に来れない場合は、 経済学部の学生は黒木(kurogi@kyukyo-u.ac.jp)、 スポーツ学部の学生は田中(masako-t@kyukyo-u.ac.jp)に、9/15(火)15時までにメールで相談すること。 履修登録は教務課で行うが、登録時に他の科目を入れていた場合等は英語教科の登録は行わない。 受講者名簿に氏名が記載されるのはW e b履修修正後となるので、それまでの間は「英語Ⅱ」担当教員に出席を記録しておいてもらうこと。 | 履修相談会で受け付けたクラス指定の追加については、9/17(木)以降大学HP後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載されるクラス分け表(最新版)で確認。 | クラス指定を受けた学生のみ ○ | |
| | | 留学生 | 【経】2019年度以前に入学・編入学の留学生で、履修を希望する学生は、9/14(月)・15(火)に共通教育センター履修相談会に行き、英語担当の先生に相談して受講クラスを決めてもらい、指定されたクラスで受講すること。どうしても履修相談会に来れない場合は、黒木(kurogi@kyukyo-u.ac.jp)に、9/15(火)15時までにメールで相談すること。 履修登録は教務課で行うが、登録時に他の科目を入れていた場合等は英語教科の登録は行わない。 受講者名簿に氏名が記載されるのはW e b履修修正後となるので、それまでの間は「英語Ⅱ」担当教員に出席を記録しておいてもらうこと。 ※2020年度入学・編入学の留学生は、2021年度以降にしか履修できない。 | | | |

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割 担当者 | 科目名 (区分) | 対象学年 | 履 修 要 領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|-----------------|---|-------------------|---|--|------------------------|-----|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 【経】黒木 【ス】田中雅 | 英語コミュニケーションⅡ | 2年 | <p>前期に受講した「英語コミュニケーションⅠ」と同じ曜日・時限、同じ教員の「英語コミュニケーションⅡ」を学生各自でWeb履修登録。 「英語コミュニケーションⅠ」を不合格となった者も、前期と同じ曜日・時限・教員の「英語コミュニケーションⅡ」を履修登録する。 ただし、次のクラスのみ、担当者が変更しているため、その後任者のクラスで受講すること。 【スポーツ学部】火曜3限(前期)村田先生クラス→(後期)森田先生へ変更</p> <p>4月の受講希望調査アンケートに未回答で履修を希望する場合、9/14(月)・15(火)の共通教育センター履修相談会に行き、英語担当の先生に相談し、クラスを決めてもらうこと。 どうしても履修相談会に来れない場合は、 経済学部の学生は黒木(kurogi@kyukyo-u.ac.jp)、 スポーツ学部の学生は田中(masako-t@kyukyo-u.ac.jp)に、 9/15(火)15時までにメールで相談すること。 ただし、希望者が多すぎた場合には、9/15(火)を過ぎての申し込みは受け付けられないので、次年度以降に受講希望を出すこと。なお、クラス指定を受けずに、またはクラス指定に従わずに、勝手にWeb履修登録を行った場合は、後日、受講者名簿から削除される。</p> <p>※教員免許状取得希望者は「英語コミュニケーションⅡ」は必修となるので留意のこと。 ※スポーツ学部については、同一曜日・時限の他の授業を履修するという理由でのクラス移動は認めない。英語優先のこと。 ※2020年度入学・編入学の留学生は、2021年度以降にしか履修できない。</p> | <p>4月に受講希望調査アンケートに回答した人は9/11(金)大学HPの後期授業およびガイダンスのお知らせのクラス分け表で確認</p> <p>受講希望調査アンケート未回答の人は、履修相談を受けて指示されたクラスで受講(履修相談会で受け付けたクラス指定の追加については、9/17(木)以降大学HP後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載されるクラス分け表(更新版)で確認</p> | <p>クラス指定を受けた学生のみに○</p> | |
| 【経】黒木 【ス】田中雅 | 英語コミュニケーションⅡ/ 英語Ⅳコミュニケーション 英語Ⅳ/英語Ⅳ表現法 | 3・4年 (18A-13A) | <p>【過去に受講歴のない「英語コミュニケーションⅡ(3・4年生)/英語Ⅳコミュニケーション(旧カリ学生)」「英語Ⅳ(3・4年生)/英語Ⅳ表現法(旧カリ学生)」の履修を希望する者】及び【再履修者】</p> <p>3年生以上で、これらの科目の受講を希望する者は、2年生配当の「英語コミュニケーションⅡ」および3年生配当の「英語Ⅳ」のクラスで履修できる。 4月に行った受講希望調査アンケートに基づき、すでにクラス指定を行っているため、指定されたクラスをホームページ上のクラス分け表で確認すること。</p> <p>4月の受講希望調査アンケートに未回答で履修を希望する場合、9/14(月)・15(火)の共通教育センター履修相談会に行き、英語担当の先生に相談し、クラスを決めてもらうこと。 どうしても履修相談会に来れない場合は、 経済学部の学生は黒木(kurogi@kyukyo-u.ac.jp)、 スポーツ学部の学生は田中(masako-t@kyukyo-u.ac.jp)に、 9/15(火)15時までにメールで相談すること。ただし、希望者が多すぎた場合には、9/15(火)を過ぎての申し込みは受け付けられないので、次年度以降に受講希望を出すこと。</p> <p>履修登録は教務課で行うが、登録時に他の科目を入れていた場合等は英語教科の登録は行わない。 受講者名簿に氏名が記載されるのはWeb履修修正期間終了後となるため、それまでの間は、指定されたクラスの先生に、出席を記録しておいてもらうこと。</p> <p>※2020年度入学・編入学の留学生は、2021年度以降にしか履修できない。</p> | <p>4月に受講希望調査アンケートに回答した人は9/11(金)以降大学HPの後期授業およびガイダンスのお知らせのクラス分け表で確認</p> <p>受講希望調査アンケート未回答の人は、履修相談を受けて指示されたクラスで受講(履修相談会で受け付けたクラス指定の追加については、9/17(木)以降大学HP後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載されるクラス分け表(更新版)で確認</p> | <p>クラス指定を受けた学生のみに○</p> | |

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割 担当者 | 科目名 (区分) | 対象学年 | 履 修 要 領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|-------------------|------------------------|-------------------|--|--|------------------------|-----|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 【共通】 田中雅 | TOEIC入門 | 1・2年 (20A-19A) | レベル別にクラスを指定するので、履修希望者は大学ホームページを介して、9/1(火)から9/8(火)17時までの期間に、Google Forms上のプレイスメントテストを受験すること。 9/11(金)以降に大学ホームページ上でクラス分け表を発表するので、各自確認の上、指定されたクラスで Web履修登録すること。 9/8(火)17時までにプレイスメントの受験ができなかった人は、9/14(月)・15(火)の共通教育センター履修相談会に行き、英語担当の先生に相談すること。 どうしても履修相談会に来れない場合は、 経済学部の学生は黒木(kurogi@kyukyo-u.ac.jp)、 スポーツ学部の学生は田中(masako-t@kyukyo-u.ac.jp)に、 9/15(火)15時までにメールで相談すること。 なお、クラス指定を受けずに、またはクラス指定に従わずに、勝手にWeb履修登録を行った場合は、後日、受講者名簿から削除される。 | 9/11(金)大学HP 後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載のクラス分け表で確認 履修相談会で受け付けたクラス指定の追加については、9/17(木)以降大学HP後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載されるクラス分け表(更新版)で確認。 | クラス指定を受けた学生の み ○ | |
| | ステップアップ講座B | 3・4年 (18A-15A) | | | | |
| 【共通】 田中雅 | スキルアップ講座C [TOEIC対策] | 2年以上 (19A-15A) | レベル別にクラスを指定するので、履修希望者は大学ホームページを介して、9/1(火)から9/8(火)17時までの期間に、Google Forms上のプレイスメントテストを受験すること。 9/11(金)以降に大学ホームページ上でクラス分け表を発表するので、各自確認の上、指定されたクラスで Web履修登録すること。 9/8(火)17時までにプレイスメントの受験ができなかった人は、9/14(月)・15(火)の共通教育センター履修相談会に行き、英語担当の先生に相談すること。 どうしても履修相談会に来れない場合は、 経済学部の学生は黒木(kurogi@kyukyo-u.ac.jp)、 スポーツ学部の学生は田中(masako-t@kyukyo-u.ac.jp)に、 9/15(火)15時までにメールで相談すること。 なお、クラス指定を受けずに、またはクラス指定に従わずに、勝手にWeb履修登録を行った場合は、後日、受講者名簿から削除される。 | 9/11(金)大学HP 後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載のクラス分け表で確認 履修相談会で受け付けたクラス指定の追加については、9/17(木)以降大学HP後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載されるクラス分け表(更新版)で確認。 | クラス指定を受けた学生の み ○ | |
| 【共通】 黒木 | イングリッシュワークショップ | 1・2年 | 本科目の履修希望する者は、履修登録期間の9月14日・15日に、大学の学生用Webメール(Active! mail)を使って、学籍番号及び氏名(漢字とローマ字で記載)を記載した上で、kurogi@kyukyo-u.ac.jpまでメールを送信すること。 ただし、履修者の上限が20名となっているので、履修希望の受付は先着順とし、履修者の上限20名に達し次第、受付を終了する。尚、教務ガイダンスで配布している「2020年度後期(集中講義)イングリッシュワークショップ開講のお知らせ」を熟読の上、履修希望のメールを送信すること。 担当教員が教務課に提出した名簿をもとに、教務課が履修登録を行う。 | 各学生の学生用Webメール(Active! Mail)アドレスに詳細を送信する。 | | ○ |
| 【経】 黒木 【ス】 田中雅 | 英語 I (再) | 1年以上 | 【再履修者】 任意のクラスを学生各自でWeb履修登録。 ただし過去にこれらの科目を履修していない場合は、履修できない。 | | ○ | |

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割 担当者 | 科目名 (区分) | 対象学年 | 履 修 要 領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|-------------|--------------------|---------------|--|--|------|-----|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 黄 | 新修外国語 (独・仏・中・韓) II | 1年 | 【経】 前期に受講した「I」と同じ曜日・時限、同じ教員の「II」を学生各自でWeb履修登録。 【ス】 前期に韓国語I (朴先生のクラス)を受講した者は、後期に韓国語II (李大先生のクラス)でWeb登録し、そのほかは、前期に受講した「I」と同じ曜日・時限、同じ教員の「II」を学生各自でWeb履修登録。 | | ○ | |
| | | 2年以上 | 【経】 フランス語IIの履修を希望する者は、渡辺先生のクラス (木曜・5時限) でWeb登録し、ドイツ語II・中国語II・韓国語IIの履修を希望する者は、島浦先生・顧先生・桂先生のクラス (金曜・2時限) でWeb登録する。なお、各クラスの調整が行われる可能性がある。 【ス】 フランス語IIの履修を希望する者は、渡辺先生のクラス (木曜・5時限) でWeb登録し、ドイツ語II・韓国語II・中国語IIの履修を希望する者は、任意のクラスでWeb登録する。また、各クラスの調整が行われる可能性がある。 | | ○ | |
| 大川内 | 日本語表現法 I | 1年 | 【経】 クラス指定で受講。履修登録は教務課で行う。ただし、再履修者や、他の授業との重複により指定クラスを受講できない学生は、授業の開始日以前に、①学籍番号、②名前、③受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員を大川内にメールで伝えること (当該の曜日・時限に他科目を登録しないように!)。なお、同一年度に「日本語表現法I」を2回以上履修することはできない (2年生以上の再履修者を除く)。また、異なる学部・学科のクラスを受講することもできない。 大川内メールアドレス: okawachi@kyukyo-u.ac.jp 【ス】 クラス指定で受講。履修登録は学生各自で行う。 | 大学ホームページ新着情報のガイダンス資料でクラス分け表で確認 | | ○ |
| | | 新入編入生 | 【経】 履修希望の有無に関わらず全員をクラス分けしておく。履修希望者は、ガイダンス時に指定クラスを確認の上、履修申請用紙を提出し、受講すること。履修登録は教務課で行う。ただし、他の授業との重複により指定クラスを受講できない学生は、授業の開始日以前に①学籍番号、②名前、③受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員を大川内にメールで伝えること (当該の曜日・時限に他科目を登録しないように!)。なお、異なる学部・学科のクラスを受講することもできない。 大川内メールアドレス: okawachi@kyukyo-u.ac.jp | 学生各自で学生時間割表を出力し確認 | | ○ |
| | | 上記以外の 該当学生 | 【経ス】 授業の開始日以前に、①学籍番号、②名前、③受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員を大川内にメールで伝えること (当該の曜日・時限に他科目を登録しないように!) なお、同一年度に「日本語表現法I」を2回以上履修することはできない (2年生以上の再履修者を除く)。また、異なる学部・学科のクラスを受講することもできない。 大川内メールアドレス: okawachi@kyukyo-u.ac.jp | | | |
| 大川内 | 日本語表現法 II | 2年 | 【経】 クラス指定で受講。履修登録は教務課で行う。ただし、再履修者や、他の授業との重複により指定クラスを受講できない学生は、授業の開始日以前に、①学籍番号、②名前、③受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員を大川内にメールで伝えること (当該の曜日・時限に他科目を登録しないように!)。なお、同一年度に「日本語表現法II」を2回以上履修することはできない (3年生以上の再履修者を除く)。また、異なる学部・学科のクラスを受講することもできない。 大川内メールアドレス: okawachi@kyukyo-u.ac.jp 【ス】 クラス指定で受講。履修登録は学生各自で行う。 | 9/11(金)大学HP 後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載のクラス分け表で確認 | | ○ |
| | | 新入編入生 | 【経】 履修希望の有無に関わらず全員をクラス分けしておく。履修希望者は、ガイダンス時に指定クラスを確認の上、履修申請用紙を提出し、受講すること。履修登録は教務課で行う。ただし、他の授業との重複により指定クラスを受講できない学生は、授業の開始日以前に①学籍番号、②名前、③受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員を大川内にメールで伝えること (当該の曜日・時限に他科目を登録しないように!)。なお、異なる学部・学科のクラスを受講することもできない。 大川内メールアドレス: okawachi@kyukyo-u.ac.jp | 9/11(金)大学HP 後期授業およびガイダンスのお知らせに掲載のクラス分け表で確認 | | ○ |
| | | | | | | |

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割 担当者 | 科目名 (区分) | 対象学年 | 履 修 要 領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|-------------|--------------|-----------------------|--|------------------------|------|-----|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 大川内 | 日本語表現法Ⅱ | 上記以外 の 該当学生 | 【経ス】授業の開始日以前に、①学籍番号、②名前、③受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員を大川内にメールで伝えること (当該の曜日・時限に他科目を登録しないように!) なお、同一年度に「日本語表現法Ⅱ」を2回以上履修することはできない(3年生以上の再履修者を除く)。また、異なる学部・学科のクラスを受講することもできない。 大川内メールアドレス: okawachi@kyukyo-u.ac.jp | 学生各自で学生時間割表を出力し確認 | | ○ |
| 鈴木 | 伝わる文章力 | 2年 | 受講可能数に上限があるため、履修登録の状況によっては履修制限を行う。 受講できない学生は、教務課から掲示板等でお知らせするので必ず確認すること。 伝わる文章力における履修登録等に関する質問は、メール(suzuta@kyukyo-u.ac.jp)で対応する。 ※Web履修登録していない場合は、1回目以降の授業に出席しても履修することはできない。 | 掲示板および学生ポータル(UNIPA)に掲示 | ○ | |
| 鈴木 | 初級日本語Ⅰ・Ⅱ | | 今年度後期は不開講とする。 | | | |
| | 中級日本語Ⅱ | 留学生 1～4年 | 履修歴を勘案し、受講クラスを指定する。履修登録は教務課で行なうので、各自、履修登録確認表で受講クラスを確認すること。 (海外遠隔)は日本に入学できなかった留学生専用であるので注意すること。 | 学生各自で学生時間割表を出力し確認 | | ○ |
| 鈴木 | 上級日本語Ⅱ | 留学生 2年以上 | 履修歴を勘案し、受講クラスを指定する。履修登録は教務課で行なうので、各自、履修登録確認表で受講クラスを確認すること。 (海外遠隔)は日本に入学できなかった留学生専用であるので注意すること。 | | ○ | |
| 鈴木 | 中級日本語Ⅰ(前期科目) | 留学生 1～4年 | 指定された者のみ受講できる。履修登録は教務課で行なうので、各自、履修登録確認表で受講クラスを確認すること。 | | ○ | |
| 鈴木 | 上級日本語Ⅰ(前期科目) | 留学生 2年以上 | 指定された者のみ受講できる。履修登録は教務課で行なうので、各自、履修登録確認表で受講クラスを確認すること。 | | ○ | |
| 黒木 | 日本文化研修 | 留学生3・4 年生の未 履修者 | 日本文化研修は選択必修科目のため、該当する留学生についてリストアップし、教務課で履修登録を行う。日本にいる留学生だけでなく、中国にいる留学生の多くも履修者として該当するため本科目は遠隔授業科目となる。 | | | |
| 辻 | スポーツB | 経1～4年 | 希望する時限・種目で、学生各自でWeb履修登録する。希望者多数の場合は他の種目への変更も含め、調整を行う。なお、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う場合もある。希望していた種目が調整により受講できなくなった場合や種目の変更は教務課が行う。別の種目を登録されて受講しない場合は、履修修正期間に履修削除すること。以後の追加の履修はできない。 | 掲示板および学生ポータル(UNIPA)に掲示 | ○ | |
| | スポーツD・F | 経4年 (14A以前) | | | | |
| 田中雄 | 情報処理演習Ⅱ | 1年 | 【経】時間割で指定したクラスを教務課が履修登録する。 | | | ○ |
| | | | 【ス】前期に受講した「情報処理演習Ⅰ」と同じ教員・クラスで、学生各自が履修登録する。 | | | ○ |
| 田中雄 | 情報処理演習Ⅱ<再> | 2～4年 | 学生各自でWeb履修登録する。 | | | ○ |
| 田中雄 | 情報処理演習Ⅳ | 2～4年 | 学生各自でWeb履修登録する。 | | | ○ |

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割 担当者 | 科目名(区分) | 対象学年 | 履 修 要 領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|------------------------------|----------------|---|---|--------------------------|------|-----|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 専門教育科目 《経済学部 経済・経営学科》 | | | | | | |
| 三原 | ビジネスとICT | 2～4年 | 受講希望者は希望するコマ(三原, 的野, 中村, 赤松)のいずれかを学生各自でWeb履修登録する。三原先生が受講希望者数を確認し、受講希望者数が教室定員を超えるコマでは人数調整を行う。 | 掲示板および学生ポータル (UNIPA) に掲示 | | |
| | ビジネス情報処理<再> | 4年 (14A以前) | | | | |
| | 経済とデータ分析 | 3・4年 | 受講希望者はWeb履修登録する。三原先生が受講希望者数を確認し、受講希望者数が教室定員を超える場合には人数調整を行う。 | | | |
| | 情報科学<再> | 4年 (14A以前) | | | | |
| | 研究会C (エクセル利活用) | 1年 | | | | |
| 研究会D (エクセルグラフ) | 1年 | 受講希望者はWeb履修登録する。三原先生が受講希望者数を確認し、受講希望者数が教室定員を超える場合には人数調整を行う。 | | | | |
| 森江 | ワークショップA・C・D | 1・3・4年 | 詳細については資料「ワークショップA～Dの科目概要」で説明している。なお、前期から後期開講科目に変更となっているワークショップがあるので、資料を確認すること。また、質問がある場合は、クラス担任、ゼミ教員、および、教務課を通じて各担当者や教務委員に連絡を取り、質問すること。科目担当教員より教務課へ名簿を提出して教務課で登録。 | | | ○ |
| 森江 | 各コース特講B・D | 2014年度以前入学者 | 各コース特講は学生各自で履修登録する。 | | | |
| | 研究会C、研究会D | 1～4年 | ①各研究会は学生各自で履修登録する。 ②木曜日3時限および4時限に設定された研究会は、後期の授業期間を前半(8週)・後半(8週)2つの期間に分け、それぞれ3.4時限連続で授業を実施するため3.4時限対で履修登録すること。 ③後期後半(8週)で行われるDについては、履修修正登録期間以外の追加登録を認めない。 なお、取り消しについては、本人より申し出があった場合に限り認められるが、後半科目D開始後2週目までを期限とし、教務課窓口で手続きを行うこと。 ④三原先生の研究会C(エクセル利活用)及び研究会D(エクセルグラフ)は、受講希望者数が定員を超える場合、抽選により人数調整を行う。 調整結果については、掲示板および学生ポータル (UNIPA) に掲示する。 | | | ○ |
| 森江 | 研究会G、研究会H | 2～4年 | ①各研究会は学生各自で履修登録する。 ②木曜日3時限および4時限に設定された研究会は、後期の授業期間を前半(8週)・後半(8週)2つの期間に分け、それぞれ3.4時限連続で授業を実施するため3.4時限対で履修登録すること。 ③木曜日3.4時限以外の研究会は、原則他の科目の授業形式と同様である。 ④後期後半(8週)で行われるG Hについては、履修修正登録期間以外の追加登録を認めない。 なお、取り消しについては、本人より申し出があった場合に限り認められるが、後半科目H開始後2週目までを期限とし、教務課窓口で手続きを行うこと。 | | | ○ |
| 遠藤 仁部 | 職業と経済 | 1年 | ホームクラス制のクラスに基づき教務課で履修登録する。 | | | ○ |

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割 担当者 | 科目名(区分) | 対象学年 | 履修要領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|-----------------------------|----------------------|------|---|-------------------|------|-----|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 森江 | ミクロ経済学 | 2年以上 | ①この科目は2人の教員(眞田先生・久保先生)により、木曜日4時限目に開講される。 ②受講希望者は、学生各自でWebから、眞田先生クラスで仮登録する。教員を選択できないので、注意すること。なお、クラス分けについては教務委員が決定し、教務課で履修登録する。 また、Web修正期間は原則、削除のみが可能である。 ③1回目の授業までに履修確認表やポータルサイト等でクラスを確認した上で、1回目の授業を登録クラスで受講すること。 ④スポーツ学部生の他学部履修も同様である。 | 学生各自で学生時間割表を出力し確認 | ○ | |
| 遠藤 | 経済学概論 経営学概論 | 1年 | 福原学の小クラスを基本に、月曜日3時限および4時限について教務課で履修登録する。 | | | ○ |
| 遠藤 | 経済学概論〈再〉 経営学概論〈再〉 | 2年以上 | 2年次に開講される「経済学概論〈再〉」「経営学概論〈再〉」は、留学生用科目であるため留学生以外の履修希望者は、2021年度前期に履修すること。なお、2014年度以前入学者で経済学概論及び経営学概論を履修しなければならない場合は、2014年度以前入学者用の当該科目を履修すること。 | | ○ | |
| 正田 | 初級簿記 | 1年 | ①この科目は正田先生1人により、火曜日1.2時限目に連続で開講される。 ②火曜日1.2時限目に連続で授業を実施するため、受講希望者は、学生各自でWebから1.2時限対で履修登録すること。 | 学生各自で学生時間割表を出力し確認 | ○ | |
| 入江 | ゼミナールⅠ | 2年 | 前期のゼミナール入門(2年)、ゼミナールⅡ(3年)、ゼミナールⅣ(4年)と同じ教員を教務課で履修登録する。なお、ゼミナール入門(2年)の教員は、前期中に配属を決定したゼミ教員なので、注意すること。また、経済学部から提出されたゼミナール異動届(承認済のもの)に基づき変更を反映させる。 | | | ○ |
| | ゼミナールⅢ | 3年 | | | | ○ |
| | ゼミナールⅤ | 4年 | | | | ○ |
| 専門教育科目 《経済学部 地域創造学科》 | | | | | | |
| 堂野崎 (林山・貝掛) | 初級簿記演習 | 1年 | ①この科目は複数教員により、火曜日4時限目に開講される。 ②受講者はとりあえず、全員、堂野崎先生の科目で仮登録をする。なおクラス割については堂野崎先生が決定し、教務課で履修登録をする。 | 学生各自で学生時間割表を出力し確認 | ○ | |
| 尾上 | 地域創造実習Ⅰ | 1年 | 事前実施した希望調査の決定を元に、教務課にて履修登録を行う。 (本来は前期開講科目であるが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により後期集中科目とする) | | | ○ |
| | 地域創造実習Ⅱ | 1年 | 「地域創造実習Ⅰ」と同じ教員を教務課で履修登録する。 | | | ○ |
| | 地域創造実習Ⅲ | 2年 | 「地域創造実習Ⅱ」と同じ教員を教務課で履修登録する。 (本来は前期開講科目であるが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により後期集中科目とする) | | | ○ |
| | 地域創造実習Ⅳ | 2年 | 「地域創造実習Ⅲ」と同じ教員を教務課で履修登録する。 | | | ○ |
| 甘 | 地域創造ゼミナールⅡ | 1年 | 前期に受講した「地域創造ゼミナールⅠ」と同様、教務課で履修登録する。なお、「Ⅰ」の単位が未修得であっても、後期「Ⅱ」の履修登録を行うので、受講すること。 | | | ○ |
| | 地域創造ゼミナールⅣ | 2年 | 前期に受講した「地域創造ゼミナールⅢ」と同様、教務課で履修登録する。なお、「Ⅲ」の単位が未修得であっても、後期「Ⅳ」の履修登録を行うので、受講すること。 | | | ○ |
| 西山 (大和) | 地域ワークショップ | 2年 | ①この科目は2人の教員(西山先生・大和先生)により、1年を通じて適宜開講される。 ②担当教員が履修希望を確認し、教務課で履修登録を行う。 | | | ○ |
| 西山 (林山) | 職業研修B | 2年 | ①この科目は2人の教員(西山先生・林山先生)により、担当する。 ②担当教員が履修希望を確認し、研修先が確定した者のみ教務課で履修登録を行う。 | | | ○ |
| 黒木 (田中雅) | 海外地域学研修 | 2年 | この科目は、令和2年度後期の集中講義として開講予定であったが、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響を受け、海外への派遣に際し、健康上の安全確保が困難であると判断したため、不開講とする。尚、この科目における他学部・他学科の学生の受講についても同様とする。 | | | |

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割 担当者 | 科目名(区分) | 対象学年 | 履修要領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|--|----------------|------|---|-----------------|------|-----|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 専門教育科目 《スポーツ学部 スポーツ学科》 | | | | | | |
| ※表中に記載しているハイブリッド式の授業とは、受講者のクラス分けなどにより、15回授業の半分を対面授業、半分を遠隔授で交互に実施する授業方式です。詳細は授業担当教員に確認してください。 | | | | | | |
| 山下・ 古藤・川内田 | 体操(体づくり運動を含む。) | 1年 | クラス指定の授業のため、自分のクラスを確認し、Web履修登録すること。対面授業における感染症予防のため、受講可能数に上限があるので、受講者数に応じてハイブリッド式での式での授業を行う。 ※Web履修登録をしておらず、受講希望者が超過している場合は、履修することはできない。 | 1回目の授業で 説明する | ○ | |
| 川面 | バスケットボール | 1年 | 対面授業における感染症予防のため、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う場合もある。 | | ○ | |
| 後藤・木下 | サッカー | 1年 | 対面授業における感染症予防のため、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う場合もある。 | | ○ | |
| 山口・柴 | 陸上競技A | 1年 | 後期より陸上競技場が改修工事となるため、内容の詳細は1回目の授業で説明する。 | | ○ | |
| 疋田・柴 | 陸上競技B | 2年 | 後期より陸上競技場が改修工事となるため、内容の詳細は1回目の授業で説明する。 | | ○ | |
| 池田 (清永) | 【教職】教育原論 | 1年以上 | 19A以前の学生が履修する場合は、教育実習にも関わってくる科目のため、同曜日・時限に他科目が入っている場合は、優先的に本授業を履修すること。 | | ○ | |
| 清永 | 【教職】教育相談 | 2年以上 | ACEクラス(金曜3限)の学生で、球技指導法A(川面先生)を履修する学生のみクラス変更を認める。 | | ○ | |
| 森 | 水泳 | 2年 | 6クラス編成となるので自分のクラスを確認し、Web履修登録すること。再履修者は該当クラスで登録し、第1回目の授業に出席する事。ただし、再履修者は人数調整のため、曜日時限が変更することがある。なお、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う場合もある。 | ○ | | |
| 木寺 | 剣道 | 2年 | 対面授業における感染症予防のため、受講者数を20名に制限する。受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う。受講の可否は1回目の授業で説明するので必ず出席すること。 ※Web履修登録をしておらず、受講希望者が超過している場合は、履修することはできない。 | 1回目の授業で 説明する | ○ | |
| 松崎 (森) | 柔道 | 2年 | 対面授業における事故防止・感染症予防のため、受講者数を40名に制限する。受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う。 受講の可否は1回目の授業で説明するので必ず出席すること。 ※Web履修登録をしておらず、受講希望者が超過している場合は、履修することはできない。 | | ○ | |
| 鄭・松浦 | 器械運動 | 2年 | 対面授業における感染症予防のため、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う場合もある。 | | ○ | |
| 俵 | バレーボール | 2年 | 対面授業における感染症予防のため、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う場合もある。 | | ○ | |

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割 担当者 | 科目名(区分) | 対象学年 | 履修要領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|--------------|---------------|-----------------|--|-----------------|------|-----|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 森 | コーチング各論B | 2年 | コーチング各論Bは、体操、剣道、水泳、バレーボールであるので注意すること。 | 1回目の授業で 説明する | ○ | |
| 森 | コーチング各論<再> | 3年以上 (15A以前) | 旧カリキュラム(15A以前)のコーチング各論(再)は、新カリキュラム(16A以降)のコーチング各論A(前期)、コーチング各論B(後期)どちらでも読み替える。 コーチング各論Bは、体操、剣道、水泳、バレーボールであるので注意すること。 なお、18A以前の学生で、コーチング各論A(体操)を単位修得した者は、コーチング各論B(体操)は履修できない。 | | ○ | |
| 田代 | 球技指導法A(月3・月4) | 2年以上 | この科目はバスケットボール、サッカー、ハンドボールのいずれか一つの種目(講義コード)しか履修できない。 | | ○ | |
| 迫田(辰見) | スポーツ傷害論II | 2年以上 | 医師要件科目であるので、Web履修登録はスポーツトレーナーコース限定とする。 他コースで履修を希望する者は事前に辰見先生に相談すること。 | | ○ | |
| 吉井(辰見) | 身体機能評価法 | 2年以上 | 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー検定試験の受験を予定している者のみ履修可能とする。 該当しない者で履修を希望する者は事前に辰見先生に相談すること。 | | ○ | |
| 吉井・原 (辰見) | 救急法実習 | 2年以上 | 本科目は実習科目であるが、対面授業ではなく全15回を遠隔授業にて行う。受講希望者は、Web履修登録後、必ず第1回目の授業に出席すること。 なお、1回目の授業に欠席した者は履修取消となることがある。 | | ○ | |
| 田島 | バドミントン | 2年以上 | 対面授業における感染症予防のため、受講可能数に上限があるので、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う(時限を変更する場合もある)。受講の可否は1回目の授業で説明するので必ず出席すること。※Web履修登録をしておらず、受講希望者が超過している場合は、履修することはできない。 | | ○ | |
| 藤崎 (森) | エアロビックダンス | 2年以上 | 4クラス編成となるので自分のクラスを確認し、Web履修登録すること。対面授業における感染症予防のため、受講可能数に上限があるので、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う。 再履修者は該当クラスで登録し、第1回目の授業に出席する事。ただし、再履修者は人数調整のため、曜日時限が変更することがある。 | | ○ | |
| 梨羽 | 健康づくり運動実技 | 2年以上 | 履修要件として、「健康づくり運動理論」が単位修得済みであること。 | | ○ | |
| 衛藤 (樋口) | アクアエクササイズ | 2年以上 | 原則、クラス指定に従って各自Web履修登録であるが、この科目は取得希望資格や専攻コース科目の事情によってはクラス変更を認める。履修については樋口先生に相談のこと。 | 1回目の授業で 説明する | ○ | |
| 俵 | 球技指導法B(木3・木4) | 3年以上 | この科目は木3限がバドミントン15回、木4限がバドミントン15回、バレーボール15回である。 どれか一つの種目(講義コード)しか履修できない。 | | ○ | |
| 田代 | 保健体育科教育法IV | 3年以上 | 教1・2・3の新クラス割については、Web履修会場の掲示を確認し、各自でWeb履修登録する。 | | ○ | |

令和2年度 後期 クラス指定・人数調整等のある科目の履修要領一覧

| クラス割 担当者 | 科目名(区分) | 対象学年 | 履修要領 | 確認方法 | 履修登録 | |
|------------------------------|----------------------------|-----------------|---|----------------|------|-----|
| | | | | | 学生 | 教務課 |
| 乙木・花田 | ジュニアスポーツ指導演習 | 3年以上 | ①この科目は火1・2限に4コマ開講されている。 ②受講希望者は希望する時限をWeb履修登録する。教員は選択できない(履修登録は全て花田先生授業とする)。1回目の授業はB404教室にてクラス(教員・教場)分けを行うので必ず出席すること。1回目の授業に欠席した者は履修取消となることもある。また、Web修正期間は原則、削除のみが可能である。 ③火2限の履修者が超過する対策について、火2限の受講希望者が超過した場合は、1限目に受講可能か否かを調査し、1限目移行を促す。 対面授業における感染症予防のため、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う場合もある。 | 1回目の授業で説明する | ○ | |
| 佐藤孝 (辰見) | テーピング実習 | 3年以上 | 本科目は実習科目であるが、対面授業ではなく全15回を遠隔授業にて行う。受講希望者は、Web履修登録後、必ず第1回目の授業に出席すること。なお、1回目の授業に欠席した者は履修取消となることもある。 | | ○ | |
| 下野(辰見) | スポーツ内科学 | 3年以上 (15A以前) | 医師要件科目であるので、Web履修登録はスポーツトレーナーコース限定とする。 他コースで履修を希望する者は事前に辰見先生に相談すること。 | | ○ | |
| 野田 | テニス | 3年以上 | 対面授業における感染症予防のため、受講可能数に上限があるので、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う(曜日時限を変更する場合もある)。受講の可否は1回目の授業で説明するので必ず出席すること。 ※Web履修登録をしておらず、受講希望者が超過している場合は、履修することはできない。 | 1回目の授業で説明する | ○ | |
| 徳永 | ソフトボール・野球 | 3年以上 | 対面授業における感染症予防のため、受講者数に応じてハイブリッド式での授業を行う場合もある。 | | ○ | |
| 森川 | マリンスポーツ(水中) | 1～3年 | 実習先及び日程は当初の予定から変更する。 レンタル器材準備の都合上人数制限をする。 希望者は事前説明会(9月15日12時30分～、A404教室)に参加すること。 どうしても来れない場合は、9月15日までにスポーツ学部森川(moril234@kyukyo-u.ac.jp)にメールで連絡すること。 | 事前説明会で詳細を説明する。 | | ○ |
| 樋口 | スキルアップ講座I (健康関連資格I) | 3年以上 | 履修を希望する場合は担当教員の説明を受け、指示に従うこと。 | | | ○ |
| 樋口 | スキルアップ講座J (健康関連資格II) | 4年 | 学生便覧上は3年生も受講可能に見えるが、4年生のみに開講する。履修を希望する場合は担当教員の説明を受け、指示に従うこと。 | | | ○ |
| 自由選択科目《スポーツ学部 スポーツ学科》 | | | | | | |
| 島・松ヶ下 | 人文・自然科学[基礎] (K-CIP関連科目) | 1・2年 | 木曜1限に教免必修科目「現代国家と法(日本国憲法)」のある1年Eクラスは、「現代国家と法(日本国憲法)」欄を参照のこと。 | | ○ | |

※ 上記の履修要領に従った履修ができない学生は、左端の「クラス割担当」欄に名前のある先生に相談し、指示を受けること。

教養教育科目（教養コア科目）履修上の注意

教養教育科目（教養コア科目）の履修登録は、Web履修で行います。

履修を希望する人は9/14（月）・9/15（火）のWeb履修登録時に、他の科目と併せて登録してください。

※ 教養教育科目（教養コア科目）は、要卒単位の履修区分のひとつです。卒業のためには、経済学部・スポーツ学部ともに教養教育科目を6単位以上（2014年度以前の入学生は、教養コア科目を12単位以上）修得する必要があり、また、文化・芸術、歴史・社会、人間・環境の領域ごとに2単位（1科目）以上を修得する必要があります。詳細は学生便覧、または履修ガイドで確認してください。

【2018年度以前の入学生へ】

なお、2019年度入学生から、教養教育科目が改正され、新しいカリキュラムとなりました。これにともない2018年度以前の学生（2年生以上）対象の以下の科目は配当年次が終了します（来年度以降は原則開講されません）。教養教育科目の単位が不足している学生、または、各領域の必修単位を満たしていない学生は、以下の科目を優先して履修してください。

| 曜日時限 | 科目名 |
|--------|-------------------------|
| 火曜日 1限 | 「芸術の世界」、「生命と環境」 |
| 火曜日 2限 | 「芸術の世界」、「科学を考える」、「法と生活」 |
| 木曜日 1限 | 「科学を考える」 |
| 木曜日 2限 | 「歴史を考える」 |

教養教育科目（教養コア科目）の受講の確認について

- ・原則、抽選は行いませんが、履修登録の状況によっては、一部の科目で履修制限を実施することがあります。
- ・履修制限を実施した場合は、受講できない人を9/17（木）に教務課の掲示板等に掲示しますので必ず確認してください。受講できない学生の履修登録科目は、教務課で履修登録を削除します。登録が削除されていることを知らないまま受講しても単位修得はできませんので注意してください。

なお、受講できない学生で他の科目への調整が可能な場合は、教務課で履修登録を行い、併せて掲示しますので必ず確認をしてください。

教務課窓口での履修登録は受け付けません。

2020 年度後期 (集中講義)
イングリッシュワークショップ開講のお知らせ

今年度後期に、集中講義として「イングリッシュワークショップ」が開講されます。この科目は、英語でのコミュニケーション活動を行うことで、スピーキング能力の基礎を伸ばすことを目的としています。特に、下記のような学生に最適です：

- ・英語でコミュニケーションを取ってみたいけど、最初の一步が踏み出せない人
- ・英検の 2 次面接や教員採用試験など、英語での面接を控えているけど、英語のスピーキングに慣れていない人

興味のある学生は、ぜひ受講してください。

[履修方法]

9 月 14 日(月)・15 日(火)の履修登録期間中に、大学の Web メールアドレスを使って、kurogi@kyukyo-u.ac.jp (担当：黒木)まで下記の内容を添えてメールしてください。

①学籍番号

②氏名 ※漢字とローマ字を書いてください (例：共立 太郎 (Kyoritsu Taro))

大学の Web メールアドレス以外から送信している場合は受け付けることができませんのでご注意ください。

[注意事項!]

1. この科目は、受講者の上限が 20 名となっています。そのため、先着順で 20 名に達し次第、受付を終了します。20 名を超えた場合、受講をお断りいたします。
2. この科目は、全て英語で授業が行われます。英語の電子辞書等は必須です。
3. この科目は、オンラインでの英会話レッスン等を含むため、パソコンやタブレット端末 (スマートフォンも可)などを各個人でご準備いただくことになります。
4. 連絡は全て大学の Web メールアドレスを利用して送信します。大学の学生用 Web メール (Active Mail)を必ず確認してください。
5. 授業スケジュールについては、『2020 年度後期「イングリッシュワークショップ」授業スケジュール』をご確認ください。
6. 第 1 回目の授業は、九州女子大学の耕雲館 5 階で行います。詳細は受講者にメールで通知いたします。

| 2020年度後期「イングリッシュワークショップ」授業スケジュール | | | | |
|----------------------------------|-------------|--------------------------|--|---------------|
| 回 | 日時 | 授業タイトル | 授業概要 | 形式 |
| 1 | 10月3日(土)1限 | オリエンテーション | 英語で理解し、英語でコミュニケーションを取る体験をテーマにした授業のオリエンテーション | 対面授業予定 |
| 2 | 10月3日(土)2限 | Skype レッスン 受講手続き | スカイプを通して、海外のネイティブスピーカーとコミュニケーションのレッスン(7コマ分)。 | 個別レッスン 時遠隔 |
| 3 | 10月8日(木)6限 | Skype レッスン 6回 | 第2回授業では、skype レッスン受講の手続きを行う。その後、6コマ分の時間を通して、各自レッスンを受講する。第3回から第8回までの毎週木曜日は、取り組みに対する質問等の振り返りを行う時間とし、スカイプレッスンを通して分からなかった内容について、各担当の教員が質問対応に応じる。スカイプレッスンを受けた毎に、それぞれの内容に関しての報告をまとめ、各学生はそれぞれ担当の先生に報告を行う。 | |
| 4 | 10月15日(木)6限 | | | |
| 5 | 10月22日(木)6限 | | | |
| 6 | 10月29日(木)6限 | | | |
| 7 | 11月5日(木)6限 | | | |
| 8 | 11月12日(木)6限 | | | |
| 9 | 11月21日(土)1限 | 発音練習 Story-making | 発音記号、発音の仕方を英語で学ぶ。英語でストーリーを組み立てる。 | 対面授業予定 |
| 10 | 11月21日(土)2限 | Singing English Songs | ゲストシンガー(遠隔)による歌のレッスン | |
| 11 | 11月28日(土)1限 | プレゼンテーション レッスン | 第11回から14回授業では、英語でのプレゼンテーションの方法、必要なスキル、プレゼンのタイトル決定と情報収集、プレゼンの練習を行う。 | 対面授業予定 |
| 12 | 11月28日(土)2限 | | | |
| 13 | 12月5日(土)1限 | | | 対面授業予定 |
| 14 | 12月5日(土)2限 | | | |
| 15 | 12月19日(土)2限 | プレゼン 授業のまとめ | これまでのアクティビティをまとめた発表等を行い、その後、これまでの授業の振り返りを行う。 | 対面授業予定 |

※このスケジュールは、現時点での予定です。今後の状況によって変更される場合があります。

採用試験（公務員・教員）突破プログラム
K-CIP 【Kyoritsu Career Improvement Program】 2020 履修ガイド

1. K-CIP とは

職業として高い人気を維持している公務員・教員については、年々採用試験の受験者が増加し、独学では合格困難な状況となっています。

K-CIP は、公務員採用試験・教員採用試験を目指す学生のために導入した本学独自のキャリア教育プログラムです。資格予備校に匹敵する質の高い講義を学内で受講でき、試験対策の費用や学習時間を軽減することができます。

2. K-CIP の特長

K-CIP は、以下の5つの特長があります。

- ① K-CIP 科目は、大学の教育課程内の科目として「自由選択科目」区分に配当されており、卒業に必要な単位（自由選択科目区分の卒業要件単位：18 単位）に含まれる。
- ② 専門学校での学習期間は通常 1～2 年程度。K-CIP は 4 年かけて、無理のない復習型の授業を展開。
- ③ ダブルスクール（大学に通いながら、夜間や空いた時間に専門学校等に通う学習スタイル）の必要がなく、経済的・時間的負担を最小限に抑え、専門的な学習と試験対策ができる。
- ④ 専門学校と比べて受講料（履修料）が安い。
- ⑤ 専門学校の個人学習とは違い、大学の友人と共に学ぶことができる。

3. K-CIP の履修方法

(1) コース選択と履修モデルについて

K-CIP は、希望職種に対応して A～C の 3 コースが設定されています。希望職種とコースの組み合わせによって履修する科目（履修モデル）が決まっています。履修モデルは、必ず履修しなければならない必修科目と、希望者が履修するオプション科目で構成されています。

希望職種および K-CIP コースと受講できる学科の対応は以下のとおりです。

| 希望職種 | K-CIP コース | 経済学部 | | スポーツ学部 |
|--------------|--------------|---------|--------|--------|
| | | 経済・経営学科 | 地域創造学科 | スポーツ学科 |
| 公安職 | A | ○ | ○ | ○ |
| 行政職（専門試験なし） | A | ○ | ○ | ○ |
| 行政職（専門試験あり） | B | ○ | ○ | ○ |
| 教職（中学「社会」） | C | ○ | — | — |
| 教職（高校「地理歴史」） | C | ○ | — | — |
| 教職（高校「公民」） | C | ○ | — | — |
| 教職（中高「保健体育」） | C | — | — | ○ |

※K-CIP を履修開始する時点で、コースを選択します。教職対応の C コースは、免許種に応じて履修モデルが設定されていますので、希望する免許種に対応する履修モデルの科目を受講します。

※C コース（教職）を希望する学生は、所属する学科の教職課程を履修することが必要となります。

(2) 履修手続きについて

- ① K-CIP 履修者は、「履修願」【別途配付】に必要事項を記入し、教務課に提出してください。
- ② 履修登録については、当期の全てのコース科目を学生自身が web で履修登録するものとします。
なお、複数クラス開講科目に関してはクラスを指定する場合があります。
- ③ 「履修願」未提出者および登録料・履修料未納者については、当該期の『K-CIP 関連科目』の履修・成績が取り消されますので十分に注意をしてください。
- ④ K-CIP 科目の再履修は、認められません。履修は 1 科目につき 1 度のみとします。

(3) 登録料・履修料等の納付について

K-CIP 科目の履修には、「登録料」及び「履修料」の納付が必要です。登録料は、K-CIP の履修開始時（1 年次）に 1 度だけ徴収します。履修料は、履修登録の有無に関わらず学期ごとに開講単位数を徴収します。オプション科目を履修登録した場合は 1 単位 10,000 円の追加徴収を行います。

登録料と履修料は、以下の金額です。

| | A コース | B コース | C コース |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 1 年次 (登録料) | 20,000 円 | 20,000 円 | 20,000 円 |
| 2 年次 (履修料) | 50,000 円 | 110,000 円 | 50,000 円 |
| 3 年次 (履修料) | 80,000 円 | 90,000 円 | 30,000 円 |
| 4 年次 (履修料) | 20,000 円 | 20,000 円 | 20,000 円 |
| 計 | 170,000 円 | 240,000 円 | 120,000 円 |

(K-CIP 特待生のみ履修料全額免除)

①納付した登録料・履修料は、K-CIP の受講を取りやめても返還されません。

②履修料の徴収は学期ごとに納付書により手続きします。

(前期は6月上旬、後期は11月中旬に保護者住所に郵送予定)

※各科目で使用する教科書代については、別途購入費用が必要です。

(4) コースの変更について

①1年次に提出した希望職種のコースを変更したい場合は、「コース変更願」【別途配付】に必要事項を記入し、教務課に提出してください。

②変更を認める学年は2年次前期のみ(Aコースへの変更は3年次前期も可能)とする。

③3年次にAコースへ変更する場合は、以降の履修科目の確認が必要であるため、別途配付している『開講カリキュラム・チェック表』(チェック欄記載済のもの)を併せて提出してください。

(5) K-CIP プログラムの辞退について

①K-CIP 履修願いを提出した者がK-CIP プログラムを辞退する場合は、「K-CIP 辞退届」に必要事項を記入し、教務課に提出してください。

②納入済のK-CIP 登録料またはK-CIP 履修料についての返金はしません。

③期の途中で登録料または履修料を納入済の等場合は当該期までのK-CIP 科目の受講を認めます。

4. K-CIP 特待について

(1) 奨学制度について

①K-CIP 特待生の履修料は全額免除となります。

②学期ごとの更新基準(別途定める)があります。

③K-CIP 特待生がK-CIP プログラムを辞退する場合は、次の期限までに「K-CIP 辞退届」を提出しなければなりません。

【前期：9月の第2週目まで】 【後期：2月末日まで】

※期日までに辞退届を出した場合は、条件を満たせば一般特待への変更が可能です。

(2) 希望職種の採用試験の受験について

①K-CIP 特待生は、4年次に希望職種(公務員・教員)の採用試験を受験してください。

5. K-CIP プログラム開講カリキュラム・チェック表について

K-CIP 履修者は、『開講カリキュラム・チェック表』【別途配付】にて単位数、開講学年・期、希望職種コース別の履修科目等を確認し、忘れずに履修登録を行ってください。履修登録していない場合は、K-CIP 辞退とみなすことがあります。履修した科目についてはチェックを行い、漏れのないように受講してください。

6. その他

A・Bコース(公務員)の違いについて

| 【A コース】 | 【B コース】 |
|--|--|
| 【公安職】 治安をつかさどる、又は治安維持に従事するものとして規定された公務員の職の区分 ⇒警察官や消防吏員 | 【技術系職】 土木・建築・電気・機械・化学等 |
| 【行政職】 行政事務に従事する公務員の職に用いられる区分 ⇒総合的な事務系職(専門試験なし) | 【行政職】 行政事務に従事する公務員の職に用いられる区分 ⇒総合的な事務系職(専門試験あり) |

